

市民共創セミナー 京大人文研アーカイブズ講座

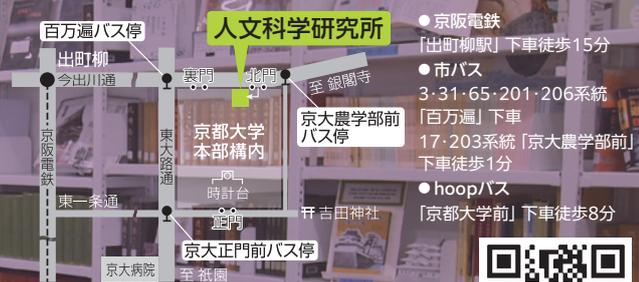
市民と「つくる」 アーカイブズとは？ — 市民と資料をつなぐ取り組み

市民アーカイブ多摩

2024年11月16日 土
13時30分～17時 | 対面にて実施

京都大学人文研本館
総合研究4号館共通第1講義室

主催：京都大学人文科学研究所
〒606-8501 京都市左京区吉田本町
共催：京都大学人文科学研究所附属人文情報学創新センター
問い合わせ：京都大学人文科学研究所 総務部
Tel. 075-753-6902 (平日9:00-17:00)
e-mail. z-academy@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp
(人文研アカデミー専用メールアドレスのため、総務掛宛のお問い合わせには対応できません。)



● 京阪電鉄
「出町柳駅」下車徒歩15分
● 市バス
3・31・65・201・206系統
「百万遍」下車
「百万遍」下車
17・203系統「京大農学部前」
下車徒歩1分
● hoopバス
「京大正門前」下車徒歩8分

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。



市民と「つくる」 アーカイブズとは？

—市民と資料をつなぐ取り組み

市民共創セミナー
京大人文研アーカイブズ講座

本講座では、これまでさまざまな団体や個人が作成した資料を収集・整理・公開している4つの機関が集結し、アーカイブズの「今」と「これから」について、その役割と可能性を市民の視点から探る。

各館のこれまでの取り組みや課題、そして人や資料をつなぐさまざまな「出会いの場」としてのアーカイブズ機関の役割や、市民との協働による新たな可能性について、改めて話し合ってみよう。

司会 李 英美 (人文科学研究所)



久保庭 萌 (くぼにわ もえ)

尼崎市立歴史博物館あまがさきアーカイブズ

京都府立大学文学研究科史学専攻修了。修士(歴史学)。国立公文書館認証アーキビスト。尼崎市立地域研究史料館や大磯町郷土資料館での勤務を経て、現在は尼崎市立歴史博物館にてアーキビストとして勤務。専門は日本近現代史。

あまがさきアーカイブズの 取り組みと市民協働



記録をめぐる人びとの営み

—社会運動アーカイブズの現場から見えること

平野 泉 (ひらの いずみ)

立教大学共生社会研究センター

2000年代始め、埼玉大学の非常勤職員として資料整理に携わり、住民・市民運動が生み出す資料のおもしろさを知る。学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学専攻博士前期課程修了後、2010年より立教大学共生社会研究センターで資料関連業務全般を担当。



谷合 佳代子 (たにあい かよこ)

大阪産業労働資料館(エル・ライブラリー)

1982年から大阪社会運動協会で「大阪社会労働運動史」編纂のためのバイトを始め、85年には資料室の責任者に。2000年から大阪府労働情報総合プラザの運営を府から委託されたが、2008年に就任した橋下徹知事によって廃止されたため同年エル・ライブラリーを立ち上げ館長に就任。

支えあう図書館、アーカイブズ —エル・ライブラリーの資料と実践



市民アーカイブ多摩

—市民による「アーカイブズ」運動

杉山 弘 (すぎやま ひろし)

市民アーカイブ多摩

町田市立自由民権資料館の学芸職として勤務するかたわら、2014年に仲間とともに市民アーカイブ多摩を立ち上げた。近代から現代までの民衆史や地域社会研究に携わってきた。ネットワーク・市民アーカイブ運営委員。

